



2024年1月15日

各位

会社名 東宝株式会社
代表者名 代表取締役社長 松岡宏泰
(コード番号 9602 東証プライム、福岡)
問合せ先 上席執行役員
コーポレート本部経営企画担当 本多太郎
(TEL.03-3591-1217)

連結子会社の吸収合併（簡易合併）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社東京現像所（以下、「東京現像所」といいます。）を吸収合併することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は、連結子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略しています。

記

1. 合併の目的

東京現像所は、当社が株式の100%を保有する連結子会社ですが、DCP事業の終了により持続的な経営を継続することが困難と判断したことから、2023年11月30日をもって、すべての事業を終了しております。この度、事業終了後の残務整理に目途がついたことから、同社を吸収合併することといたしました。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

合併契約承認に係る取締役会決議日（当社）	2024年1月15日
合併契約の締結日	2024年1月15日
合併決議株主総会（東京現像所）	2024年1月15日
合併の予定日（効力発生日）	2024年3月1日（予定）

(注) 本合併は、当社においては会社法第796条第2項の規定に基づく簡易合併の手続きにより、株主総会の吸収合併契約承認を得ずに行う予定です。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式で、東京現像所は解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

東京現像所は当社の100%子会社であるため、本合併による新株式の発行、資本金の増加及

び合併交付金の支払いはありません。

(4) 吸収合併消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

東京現像所は、新株予約権及び新株予約権付社債を発行しておりません。

3. 合併の当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1)商号	東宝株式会社	株式会社東京現像所
(2)本店所在地	東京都千代田区有楽町一丁目2番2号	調布市富士見町二丁目13番地
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松岡 宏泰	代表取締役社長 矢部 勝
(4)事業内容	映画の製作・配給及び映像の製作・販売、演劇の製作・興行、不動産の賃貸 他	フィルムの現像、映像の制作・編集
(5)資本金	10,355百万円	10百万円
(6)設立年月日	1932年8月12日	1955年4月22日
(7)発行済株式数	186,490,633株	400,000株
(8)決算期	2月末日	2月末日
(9)大株主及び持株比率	阪急阪神ホールディングス株式会社 13.04%	東宝株式会社 100%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 11.53%	
	阪急阪神不動産株式会社 8.66%	
	エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社 7.03%	
	株式会社日本カストディ銀行(信託口) 4.84%	
(10)直前事業年度の財政状態及び経営成績(2023年2月期)		
純資産	423,691百万円(連結)	▲738百万円(単体)
総資産	534,097百万円(連結)	1,893百万円(単体)
1株当たり純資産	2,344.59円(連結)	▲1845.06円(単体)
営業収入	244,295百万円(連結)	1,464百万円(単体)
営業利益	44,880百万円(連結)	231百万円(単体)
経常利益	47,815百万円(連結)	223百万円(単体)
親会社株主に帰属する当期純利益(当期純利益)	33,430百万円(連結)	▲1,039百万円(単体)
1株当たり当期純利益	190.37円(連結)	▲2,598.32円(単体)

4. 合併後の状況

本合併後における当社の商号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期につきましては変更ありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の100%子会社との合併であるため、本合併が当社の連結業績に与える影響につきましては軽微です。

(参考) 当期連結業績予想 (2024 年 1 月 15 日公表分) 及び前期連結実績

	営業収入	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期業績予想 (2024 年 2 月期)	270,000 百万円	50,000 百万円	54,000 百万円	36,000 百万円
前期実績 (2023 年 2 月期)	244,295 百万円	44,880 百万円	47,815 百万円	33,430 百万円

以 上